

# 令和5年度 学校安全指導者研修会

## 実践的な教職員訓練のあり方を学ぶ

### 訓練2 シナリオ 【胸部圧迫による心肺停止】 HANA モデルで

#### <役割分担>

- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| ① 一緒にサッカーをしていた6年児童（発見者・③を呼ぶ） | ⑥ 養護教諭    |
| ② 一緒にサッカーをしていた6年児童（事情を知っている） | ⑦ 3年生学年主任 |
| ③ 近くにおいて呼ばれた6年担任の先生（第一対応者）   | ⑧ 4年生担任   |
| ④ 運動場の端にいる先生                 | ⑨ 教務主任    |
| ⑤ 状況に気づいた近くの先生               | ⑩ 教頭      |

### 訓練2【詳しいシナリオ】※相談により変更しても構いません

#### 【①サッカーをしていた6年児童（第一発見者・事情は知らない）】

・発見したら、③の先生を呼んでください。呼び方はお任せいたします。

<現場>

#### 【②サッカーをしていた6年児童（事情を知っている）】

・被災者の近くで、騒ぎ立ててください。騒ぎ方はお任せします。事情を聞かれたら、素直に答えてください。

#### 【③近くにおいて呼ばれた6年担任の先生（第一対応者）】⇒現場対応

・④に職員室へ救急車、AEDの要請を伝える ・⑤を呼び、一次救命措置開始 ・職員室から届いたカードが届くので受け取り、対応を続けてください。

#### 【④運動場の端にいる先生】⇒救急車対応

・職員室へ走り、状況報告と救急車、AED要請 ・職員室で救急車対応を任される（本部の指示が遅ければ、救急車を要請しますと本部に伝え、119番通報を行う ・救急隊を現場まで誘導する

#### 【⑤状況に気づいた近くの先生】⇒現場対応

・事態に気づき、③とともに一次救命措置を行う ・職員室から届いたカードが届くので受け取り、対応を続けてください。

※被災児童の状況変化については、別資料で確認し、本部へ状況を報告してください。

※人をどのように集めるか、119通報をどこで行うか、周りの児童をどう対応するかなど、相談してください。

※⑦児童対応の先生も現場に来るので、連携してください。

#### 【⑥養護教諭】⇒現場対応補助

・AEDと緊急用セットをもって現場へ（現場対応） ・③と⑤と共に、一次救命措置  
・職員室との連絡（携帯電話）と記録（記録用紙を持参）

<職員室>

#### 【⑦3年生学年主任】⇒児童対応

・現場にいる多くの児童を被災児童から離し、誘導  
・別室にて②から情報を丁寧に聞き取る

#### 【⑨教務主任】⇒連絡・記録

・⑥からの情報を時系列に記録

#### 【⑧4年生担任】⇒保護者対応

・記録を基に、事実を伝える  
・話す内容は別資料を参考にしてください。

#### 【⑩教頭先生】⇒本部

・全校放送（話内容は別資料を参考にしてください）  
・7つの役割短冊を配布  
・全体統括、的確な指示、⑥からの情報により状況把握

# 令和5年度 学校安全指導者研修会

## 実践的な教職員訓練のあり方を学ぶ

### 訓練 2【振り返り】※1回目と比較しながら・工夫できるところなど

#### <現場>

- ◆ 人をどのように集めるのか
- ◆ 被災児童への初期対応（心肺蘇生など）
- ◆ 周りの児童への対応（聞き取りなど）
- ◆ 本部への伝達（記録に残すこと）

#### <職員室・本部>

- ◆ 人をどのように集めるのか
- ◆ 記録を残せているか
- ◆ 保護者対応・救急車対応は迅速にできたか
- ◆ 教頭先生（本部）は全体把握ができていますか

本部	連絡記録	現場対応	現場対応補助	児童対応	救急車対応	保護者対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>事故発生時刻確認</li> <li>教職員を集める（放送）</li> <li>教職員の役割指示</li> <li>救急車の要請（指示）</li> <li>保護者・教育委員会への第一報報告・確認（管理職・担任が望ましい）</li> <li>タクシー依頼</li> <li>各役割の役割・不足がないか確認</li> <li>タクシーで搬送先へ</li> <li>教育委員会へ報告（経過）</li> <li>今後の対応検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場との連絡役 ホワイトボードに記録</li> <li>児童名・症状 観察開始の時刻 対応職員名 AED使用時刻 救急車要請時刻 搬送先病院 付添者</li> <li>他の役割の状況 随時確認</li> <li>もれ・不足があれば 各部署へ知らせる</li> <li>保護者連絡確認</li> <li>時系列記録の写真を 撮っておく（保存）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場に（助けを呼び）人を集める</li> <li>児童から離れず観察</li> <li>児童の意識・呼吸を確認</li> <li>救急車要請判断</li> <li>けがの部位の確認 頸椎損傷の可能性 脳しんどうの可能性 確認</li> <li>子どもの顔の正面から声かけ！ 首をひねらせない <b>意圖なければ動かさない！</b></li> <li>AED使用判断</li> <li>AEDの使用 心肺蘇生法実施</li> <li>救急車へ同乗 <b>保健調査票 緊急連絡票 病気のファイルの書類のコピー 携帯電話・お金持参</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AED・トランシーバー・ペン・救急バッグをもって現場へ</li> <li>本部に現場の状況を随時連絡・メモを残す</li> <li>児童の症状の変化 現場の対応職員が何をしているか AED使用時刻 現場写真記録</li> <li>AED使用準備</li> <li>AEDの使用・介助 心肺蘇生法実施</li> <li>AEDの使用時刻 救急車到着時刻 本部へ連絡</li> <li>救急車へ同乗 <b>保健調査票 緊急連絡票 病気のファイルの書類のコピー 携帯電話・お金持参</b></li> <li>本部と連絡をとる</li> <li>搬送先病院 児童の意識・状況 今後の動き等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場付近の児童を安全な場所へ誘導</li> <li>現場が見えない場所（向き）</li> <li>事情が分かる児童には別室にて聞き取り</li> <li>必要であれば 応援要請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>救急車要請 時刻を記録へ伝達</li> <li>保健調査票・緊急連絡票・病気のファイルの書類のコピーをとる</li> <li><b>門のカギ 保健調査票 緊急連絡票 病気のファイルのコピー トランシーバー</b>を持って門を開けに行く</li> <li>門付近の児童の誘導・指示</li> <li>現場への誘導状況説明</li> <li><b>保健調査票 緊急連絡票 病気のファイルの書類のコピー</b>を同乗者に渡す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者へ第一報（管理職・担任が望ましい）</li> <li>わかっている事実のみを的確に 現在の対応を説明 かりつけ医を確認 <b>※保険証・子ども医療費 受給資格の持参依頼 携帯電話はいつでもつながるよう、使わないでもらうことを依頼</b></li> <li>搬送先病院 児童の状況 付添者 等を連絡 <b>※必要な情報を的確に 保護者に不安をもたせないよう、冷静かつ温かな言葉で</b></li> <li>帰宅・退院後 <b>セカンドインパクト</b>への注意を説明</li> </ul>